

台湾高雄市の小学校との交流

6月26日に、台湾高雄市の勝利国民小學から児童20人はじめ、校長先生ほか総勢25人が護川小学校を訪れ、姉妹校交流を行いました。交流会では、サプライズでくまモンが登場し、会場は大盛り上がり。教室に移動したあとは、グループごとに英語でゲームを楽しみ、その後の給食も一緒に食べました。別れの時間になると、子どもたちは名残惜しそうに、いつまでも手を振り合う姿が見られました。



歓迎交流会の様子



一緒に給食

勝利国民小學が護川小学校と姉妹校交流

翌27日は、勝利国民小學のバスケットボールチームと室ラビッツが日台交流試合を開催。コートの上では真剣そのものの両チームでしたが、終わったあとは、旅程ぎりぎりまで、別れを惜む姿から、2日間で育まれた友情の深さが伝わってきました。

真剣勝負
日台バスケットボール交流戦

また会おうね

企業と共に住みやすい町へ

企業版ふるさと納税贈呈式

企業版ふるさと納税の贈呈式が6月23日に役場で行われ、株式会社ヒライ・コンサルタント(本社：熊本市)の東誠代表取締役から目録が贈呈されました。町の地方創生への取り組みに対する支援に対し、金田町長から感謝状を贈呈しました。東代表取締役は「町の未来のためになれば幸いです」と述べました。

寄附金は大津町・まち・ひと・しごと創生総合戦略における次世代子育て支援プロジェクトの事業に活用予定です。



(株)ヒライ・コンサルタント 代表取締役(前列中央)

保育現場の負担軽減へ

床拭き掃除機など30台の寄贈式

ハイアールジャパンセールス株式会社(本社：大阪府)から、官民連携プロジェクトとして吸引式床拭き掃除機と布製品水洗い掃除機の計30台が寄贈されました。寄贈式は6月23日に役場で行われ、共同プロジェクトを推進する株式会社官民連携事業研究所(本社：大阪府)の鷲見社長から目録の贈呈が行われました。

保育施設などの清掃業務の効率化や負担軽減などの支援に対し、金田町長から感謝状を贈呈しました。寄贈された掃除機は、町内の保育施設などで大切に活用されます。



(株)官民連携事業研究所 代表取締役社長(右から2番目)

地域における学校への支援活動 田植え教室

地域学校協働活動の取り組み紹介

6月15日、大津東小学校の1年生から6年生までの児童が、大津東小学校近くのコメコメランドで田植えを行いました。当日は地域の皆さん7～8人にもご参加いただき、田植えの方法を教わりながら一緒に作業を進めました。子どもたちは田んぼの感触に歓声を上げ、どろんこになりながらも楽しそうに活動していました。

また、上級生が下級生に優しく声を掛けたり、作業を手伝ったりする姿も見られ、学年を超えた交流や思いやりが感じられる時間となりました。大津町内の小学校では、このほかにもさまざまな地域学校協働活動を行っています。地域の皆さんもぜひご参加いただき、子どもたちとの交流を楽しんでみませんか？



教わったとおりに田植えを楽しむ児童たち



看板がお出迎え



田植えの説明を聞く児童たち

レスキューホテルとの協定締結

災害時に動くことができるホテルとの協定を締結！

6月27日、大津町は杉水にオープンした HOTEL R 9 The Yard 熊本大津を運営する株式会社デベロップと災害時の協力に関する協定を締結しました。この施設は、コンテナを使用した動くホテルであり、大規模な災害が発生した際にその力を発揮できる施設です。これまで多くの自治体との協定実績もあり、これからの大津町の災害対応能力向上に期待を寄せています。協定締結に先立ち、金田町長による宿泊施設などの確認も実施されました。

オープン2日前に行われた
金田町長による施設確認の様子

若い力を、地元企業へ

町企業を知り未来を考える

6月12日に、大津町企業連絡協議会主催「大津町企業ガイダンス」が翔陽高校で開催されました。幅広い業種から20社が参加し、就職を希望する3年次生約120人が各企業のブースで、企業担当者や翔陽高校出身の先輩社員から、業務内容や企業理念、働く魅力などについて説明を受け、地元企業への理解を深めました。参加した生徒からは、「興味のある職種以外の話も聞くことができ、有意義だった」「質問に丁寧に答えてもらい、進路の選択肢が広がった」といった感想が寄せられました。



将来の進路を考えながら企業担当者の説明を聞く生徒